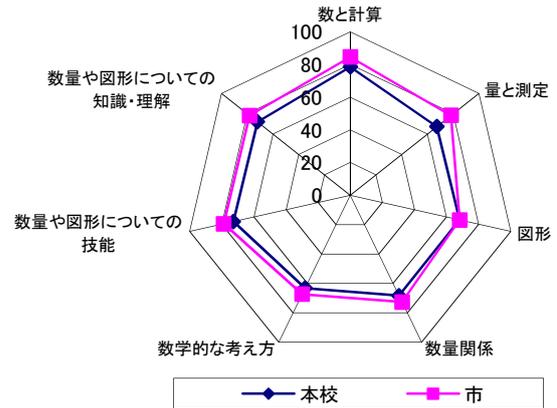


宇都宮市立新田小学校 第6学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	数と計算	78.6	84.6
	量と測定	67.3	78.3
	図形	68.2	68.2
	数量関係	68.3	72.6
観点別	数学的な考え方	63.2	67.3
	数量や図形についての技能	72.8	78.9
	数量や図形についての知識・理解	72.1	78.2



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市の平均正答率と比べ、6%下回った。 ・分数の乗法と除法の計算問題は、いずれも正答率が85%以上で高い。 ・図を使った分数の除法の文章題の正答率は47%で低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分数の乗法と除法の計算問題だけでなく、文章問題もドリル的な学習に多く取り入れ、基礎的基本的な技能の定着を図る。
量と測定	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市の平均正答率と比べ、11%下回った。 ・速さと時間から道のりを求める問題は正答率が88%で比較的高い。 ・時速を分速に直す問題は正答率が48%で低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・速さ、時間、道のりの関係を数直線や図、式で表せるようにして、速さの単位の関係を理解できるように指導していく。
図形	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市の平均正答率と同じだった。 ・三角柱の展開図に関する問題は正答率が92%で高い。 ・線対称な図形の対応に関する問題の正答率は42%で低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・線対称や円の図形の性質の理解を図り、作図する学習を多く取り入れて確実な定着を図る。
数量関係	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市の平均正答率と比べ、4.3%下回った。 ・比例の関係をxとyを使った式に表す問題は正答率が89%で高い。 ・比を使って必要な量を求める問題は正答率が37%で低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・比の意味やきまりをもとに数式、図、数直線を用いて一方から他方を求めたり、全体を求めたりできるよう理解を深め、具体的に説明できるように指導していく。